

令和4年村上市議会第3回臨時会会議録（第1号）

○議事日程 第1号

令和4年8月9日（火曜日） 午前10時開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
 - 第 2 会期の決定
 - 第 3 諸般の報告
 - 第 4 議第79号 令和4年度村上市一般会計補正予算（第5号）
-

○本日の会議に付した事件

議事日程と同じ

○出席議員（20名）

1番	上村正朗君	2番	菅井晋一君
3番	富樫雅男君	4番	高田晃君
5番	小杉武仁君	6番	河村幸雄君
7番	本間善和君	9番	稲葉久美子君
10番	鈴木一之君	11番	渡辺昌君
12番	尾形修平君	13番	鈴木いせ子君
14番	川村敏晴君	16番	川崎健二君
17番	木村貞雄君	18番	長谷川孝君
19番	佐藤重陽君	20番	大滝国吉君
21番	山田勉君	22番	三田敏秋君

○欠席議員（1名）

8番 鈴木好彦君

○地方自治法第121条の規定により出席した者

市 長	高橋 邦 芳 君
副 市 長	忠 聡 君
教 育 長	遠藤 友 春 君
総 務 課 長	東海林 豊 君
財 政 課 長	長谷部 俊 一 君

企画戦略課長	大	滝	敏	文	君
税務課長	大	滝	慈	光	君
市民課長	板	垣	敏	幸	君
環境課長	瀬	賀		豪	君
保健医療課長	押	切	和	美	君
介護高齢課長	大	滝	き	く み子	君
福祉課長	木	村	静	子	君
こども課長	中	村	豊	昭	君
農林水産課長	小	川	良	和	君
地域経済 振興課長	田	中	章	穂	君
観光課長	永	田		満	君
建設課長	須	貝	民	雄	君
都市計画課長	大	西		敏	君
上下水道課長	稲	垣	秀	和	君
会計管理者	菅	原		明	君
農業委員会 事務局長	八	藤 後	茂	樹	君
監査委員会 事務局次長	太	田	尚	美	君
消防長	田	中	一	栄	君
学校教育課長	渡	辺	律	子	君
生涯学習課長	平	山	祐	子	君
荒川支所長	平	田	智	枝 子	君
神林支所長	加	藤	誠	一	君
朝日支所長	岩	沢	深	雪	君
山北支所長	大	滝		寿	君

○事務局職員出席者

事務局長	内	山	治	夫
事務局次長	鈴	木		涉
書記	中	山		航

午前10時00分 開会

○議長（三田敏秋君） おはようございます。ただいまの出席議員数は20名です。欠席の者1名で、鈴木好彦議員からは体調不良のため欠席する旨の届出がありました。定足数に達しておりますので、これから令和4年第3回臨時会を開会いたします。

このほどの8月3日の豪雨により、本市においても甚大な被害が発生しております。ここに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興に向けて本市議会も一丸となって取り組んでまいります。

それでは、市長から招集のご挨拶をお願いいたします。

市長。

〔市長 高橋邦芳君登壇〕

○市長（高橋邦芳君） おはようございます。本日、令和4年村上市議会第3回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には公私ともお忙しい中ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

本日提出いたしました議案は、補正予算1件であります。よろしくご審議の上、原案どおりご決定賜りますようお願い申し上げます。招集の挨拶といたします。

○議長（三田敏秋君） これから本日の会議を開きます。

本日の会議は、お手元に配付の議事日程により議事を進めてまいりますので、よろしくご協力をお願いいたします。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（三田敏秋君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則の規定によって、1番、上村正朗君、19番、佐藤重陽君を指名いたします。ご了承を願います。

日程第2 会期の決定

○議長（三田敏秋君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

去る8月2日、議会運営委員会を開き、ご協議をいただいた結果、本日1日間としたいと思えます。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三田敏秋君） ご異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間と決定をいたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（三田敏秋君） 日程第3、諸般の報告を行います。

理事者から報告をお願いします。

市長。

〔市長 高橋邦芳君登壇〕

○市長（高橋邦芳君） 諸般の報告について申し上げます。

初めに、8月3日から4日にかけての記録的大雨についてご報告いたします。8月3日の朝から本市では線状降水帯による激しい雨が降り続き、3日午前1時から4日午後4時までの累計雨量が高根地区で412ミリとなるなど、これまでに経験したことのない記録的な大雨となりました。市内各地で河川の氾濫や土砂災害の危険性が高まったため、市では上海府地区、朝日地域、山北地域に避難指示を発令したところではありますが、その後も大雨の範囲は広がり、市内全ての地域で避難指示を発令する事態となりました。全16か所の避難所を設置し、約1,100の方が避難されました。翌日の4日にかけても雨が降り続き、荒川、三面川、高根川や勝木川など市内各地の河川水位が上昇しました。特に荒川地域と神林地域においては河川の氾濫や土砂災害の危険性が極めて高くなったことから、4日午前3時30分にこの地域に最大警戒レベルの緊急安全確保を発令し、垂直避難など直ちに身の安全を確保する行動を呼びかけたところでもあります。

今回の記録的な大雨により、市内各所で被害が確認されています。小岩内地内では、大規模な土石流が発生し、人的被害1件、住家の損壊7棟をはじめ、地区の至るところに流木や土砂が押し寄せる甚大な被害となりました。平林から小岩内に至るルートが大量の土砂と土石流の発生による流木により通行が困難となりましたが、現在、川部から小岩内に至るルートを今週中に確保したいということで、昨日、8月8日から24時間体制で市の建設業協会総動員で作業を行っていただいているところでもあります。また、小岩内集落内の流木については、昨日から大型の重機を投入し、撤去作業を加速させているところでもあります。まずは集落内のルート確保を最優先に進めており、小岩内地内の復旧作業を加速させているところでもあります。

荒川地域においては、坂町駅前など市街地を中心に住宅や事業所が高いところで1メートル以上水につかるなど、広範囲で床上・床下浸水が発生をいたしました。浸水した区域の要救助者の確認や救助につきましては、自衛隊並びに警察の迅速な活動のおかげでお一人の人命も失うことなく避難していただくことができました。

また、市内各所で頭首工や農業用排水に流木や土砂が流れ込み、出穂期を迎えた農業水利に大きなダメージを受けることとなりました。特に荒川では、荒川頭首工の取水施設が土砂に埋没したほか、荒川右岸、左岸の約3,300ヘクタールの田に水を届けるための用水路が土砂に埋まるなど危機的な被害を受けたほか、市内全域で農地が冠水や土砂の流出により埋没するなど、深刻な被害が発生しております。

新潟県では、こうした状況を受け、8月4日午前本市に対して災害救助法の適用を決定したと

ころであります。

本市といたしましては、まずは被災された市民の皆様への元の生活を取り戻すことを最優先に復旧、復興作業に取り組んでいるところでありますが、引き続き関係機関の皆様には心より感謝を申し上げますとともに、今後ともご協力をお願い申し上げます。

現在のライフラインの状況についてであります。水道については現在朝日地域の高根、北大平地区を除き、市内全域で試験通水を行っておりますが、本日、8月9日の夕方を目途に飲み水として使用できるかどうかの確認を行うことといたしております。飲み水として可能であったならば、直ちに市民の皆様にお知らせいたしますが、それまでの間は給水車等による給水支援を継続することといたしております。朝日地域の高根地区、北大平地区での断水についてであります。現在8月26日の通水を目指して作業を進めているところでありますので、いましばらくお待ちをいただきたいと考えているところであります。

道路につきましては、8月8日現在、国道113号の一部区間が夜間・降雨時通行止めとなっているほか、市道小揚・柳生戸線など4路線で通行止めとなっており、早急な復旧に向けて現在作業を進めているところであります。先ほども申し上げたところでありますが、市道平林小岩内線の川部地内につきましては通行止めを解除しておりますが、小岩内地内につきましては8月13日の復旧に向けて全力で復旧作業に取り組んでいるところであります。

電力につきましては、これまでの停電をしていた地域につきましては、一部仮復旧を含め全ての地域について復旧している状況であります。以上、現状でのライフラインの状況についてご報告を申し上げます。

このたびの大雨による被害に対しまして、各方面から多くのご支援をいただいているところであります。断水に伴う給水の支援活動につきましては、県内の多くの自治体のほか、福島県相馬市、神奈川県山北町からの給水車の派遣をいただき、自衛隊等の災害派遣を含め、23台体制で給水支援を継続していただいているところであります。また、多くの民間事業者の皆様、さらには山形県鶴岡市、福井県鯖江市をはじめとする多くの自治体、関係機関の皆様から物資のご支援をいただいております。茨城県大洗町からは、ふるさと納税の代理寄附をスタートさせていただいております。岡山県倉敷市からは、物資のご支援とともに災害廃棄物のエキスパートである職員の派遣もいただいております。災害廃棄物の処理の迅速化にお力をいただいているところであります。このたびの豪雨災害に対してご支援をお届けくださいました全ての皆様に心よりの感謝を申し上げる次第であります。

現在、多くのボランティアの皆様が被災された市民の皆様へのご支援をいただいております。心より感謝を申し上げる次第であります。連日猛暑が続く中のボランティア活動となっております。くれぐれもご自身の体調管理に気をつけていただきながら、ご支援のお力を頂戴したいと考えておりますので、引き続き多くの皆様からのご協力をお願いしたいと考えているところであります。

市では、被害に遭われた方の支援を目的に、荒川支所及び神林保健センターに総合相談窓口を設置いたしました。被害に遭われた方の不安の解消や心のケアに努めてまいります。また、住宅支援や生活支援など、今後の被災された方の生活再建に向けての支援についても順次進めていくことといたしております。被害に遭われた皆様には心からお見舞いを申し上げますとともに、元の日常の生活が戻るまでご不便をおかけいたしますが、一刻も早い復旧に向けて総力を挙げて取り組んでいるところでありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、詳細な被害状況につきましては現在調査中でありますので、まとめ次第ご報告をさせていただきます。

次に、7月18日から19日にかけての大雨の被害についてであります。7月18日の早朝、本市を中心に激しい雷雨となり、三之町周辺では3時間降水量で観測史上最大となる110ミリを記録いたしました。翌19日には大雨・土砂災害の危険が予想されたことから、市では村上地域及び朝日地域において自主避難所を開設したところであります。この大雨による人的被害及び住家等の被害はありませんでしたが、道路ののり面や河川の護岸が崩れるなどの被害が発生しております。被害箇所の早急な復旧のため、災害復旧に係る経費につきまして本日補正予算を提案させていただいた次第であります。

次に、新型コロナウイルス感染症についてご報告いたします。オミクロン株のBA.5系統への置き換えやワクチン接種により獲得された免疫の減衰などから、全国の新規感染者数は急速に増加し、多くの地域でこれまでで最も高い感染レベルを更新しております。BA.5はBA.2と同様に重症化はしにくいと考えられていますが、感染者の急速な増加により、発熱外来の逼迫や病床使用率の上昇など、医療提供体制に大きな負荷が生じている地域が増えている状況であります。こうした状況を受け、政府は都道府県がBA.5対策強化宣言により住民や事業者へ感染対策に係る呼びかけや要請を強化する仕組みを新設したところであります。

新潟県におきましても、8月5日に1日の新規感染者数としては過去最高となる3,704人の感染が確認されるなど、感染の拡大が続いていることから、8月5日から8月31日までの期間についてBA.5対策強化宣言を発出し、高齢者や基礎疾患を有する方などに対し、感染リスクの高い場所への外出自粛を求めるなど、感染対策の強化に係る協力要請を行ったところであります。

本市におきましては、7月9日から感染者が増加し始め、7月14日には1日で85人の新規感染者が確認されました。その後は徐々に減少傾向となっているものの、依然として連日多くの新規感染者が確認されております。このたびの感染拡大を受け、市では7月13日から対策レベルを2に引き上げ、感染対策強化期間として、市民の皆様へ感染対策を徹底していただくよう注意喚起の呼びかけを行っているところであります。

市内の感染拡大につきましては、村上大祭における集団感染のほかに、高齢者施設、小・中学校、幼稚園・保育園や企業など市内各所で集団感染が報告されており、村上大祭と第7波の広がりの方

イメージが重なる形となりました。市では、村上大祭の屋台巡行及び露店市場の感染対策について調査を行っているところであり、その結果を踏まえて注意すべき点や改善策等を今後の取組に生かしていきたいと考えているところであります。

これまでを大きく上回る感染拡大の中、お盆の帰省シーズンを迎えます。市民の皆様には、いま一度一人一人が感染しない、感染させないという意識を高め、基本的な感染対策の徹底に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。また、高齢者や基礎疾患をお持ちの方など重症化リスクの高い方につきましては、混雑した場所への外出を自粛するなど、感染リスクの高い行動を控えていただくようお願いを申し上げます。

次に、村上市スペシャルアンバサダーについてご報告いたします。7月13日に本市出身の演歌歌手である越川ゆう子さんを村上市スペシャルアンバサダーにご委嘱をいたしました。本市では4人目となるスペシャルアンバサダーの委嘱であります。越川ゆう子さんは朝日地域出身で、平成24年に演歌歌手としてメジャーデビューを果たし、現在様々なメディアでご活躍されております。越川さんからは、魅力ある村上にたくさんの人に来てもらいたいの、たくさんPRしていきたいとのコメントをいただいております。全国を舞台に活躍する越川さんには、本市の魅力を各地で発信していただくことをご期待いたしております。

最後に、全国スケートボード施設連絡協議会についてご報告いたします。全国のスケートボード施設を有する自治体で連携し、スケートボード競技の発展や地域振興等に寄与することを目的とした（仮称）全国スケートボード施設連絡協議会の設立に向け、本市、南魚沼市、富山県富山市が発起自治体となり、取り組んでいるところであります。7月27日には協議会設立に向けた準備会を開催し、69自治体に参加の呼びかけを行ったところ、38自治体に参加、出席をいただきました。今後は、本年11月の協議会設立に向け、各自治体と事業計画等の協議を進めるなど、取組を進めることといたしております。

以上、ご報告を申し上げます。

○議長（三田敏秋君） 質疑に入る前に申し上げます。

本会議終了後、全員協議会において災害対応に関する説明を受ける予定としておりますので、細部の質問については全員協議会でご質疑くださるようお願いをいたします。

それでは、これから質疑を行います。

17番、木村貞雄君。

○17番（木村貞雄君） まずもってこのたび被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。一刻も早い復旧を望まれるものであります。

それでは、特に神林地区の災害がひどかったので、私からもちょっと質問させていただきますけれども、小岩内集落、昭和42年の災害にも遭ったのですけれども、恐らく砂防ダムの関係であったと思いますけれども、孤立して、私もはっきりとしたことが分からなくて、情報が入ったので、市

の災害本部のほうに電話したけれども、内容も分からないということで、このたび市長のほうから何か言われるのかなと思ったのですけれども、孤立して、8月4日にどのような方法で何時頃救助されたのか、その辺をお聞きしたいと思います。

○議長（三田敏秋君） 総務課長。

○総務課長（東海林 豊君） 救助といたしますか、連絡は向こうの区長さん方とは常に取り合いながら、向こうのほうで道路事情が結局はああいふ状態でしたので、常に連絡を取りながらやり取りをしていたということでございます。

○議長（三田敏秋君） 木村貞雄君。

○17番（木村貞雄君） ちょっと質問項目と違うのですけれども。

○議長（三田敏秋君） 市長。

○市長（高橋邦芳君） 3日の豪雨の際に、私は区長さんから、毎日のようにお会いしていますので、お話をお聞きしておりますが、まず一旦は集落の集会施設に避難をしたという状況でありました。その際に、非常に雨の勢いが強いので、なかなか避難所に逃げるのが逆に言うと危険なのではないかというところで、そこにお集まりをいただいていたのですが、その後未明、日が替わるぐらいですか、そのときにやはり前回、昭和42年のときの様子よりもかなり厳しいのではないかというような判断をされたようであります。その中で、これは直ちにここではなくて上のエリアのほうに避難したほうがいだろうということで、消防団と連携をして避難をした。その後に土石流が発生したということで、時間のタイミングについては私も詳細に今承知はしておりません。聞き取りでお話を聞いただけでありますので、この後詳細については全部整理した上でお知らせをする予定としておりますので、ご理解いただきたいというふうに思っております。

○議長（三田敏秋君） 木村貞雄君。

○17番（木村貞雄君） あまり実感的に分からないような状況なのですけれども、もう一つこのたびの災害では各地区で水道インフラが全て機能しなかったということで、たまたま神林地区のほう私知っているのですけれども、たしか4日の12時22分に告知端末で知らせやった、その時間は覚えているのですけれども、そのときというのはその時間にはっきり故障がしたと、要するにコンピューターが浸水して機能を果たせなかったというのは、その時間にそれで告知端末で各加入者に水道水は飲まないようにしてくださいというようなたしか知らせだと思っておりますけれども、そうでしょうか。

○議長（三田敏秋君） 上下水道課長。

○上下水道課長（稲垣秀和君） 神林地区におきます断水の発生についてなのですけれども、浄水場施設のほうに雨の浸入によりまして電気装置のほうに異常を来しまして、止まってしまいました。その後、配水池のほうにまだ水が入っておりましたので、そのまま使える部分もありましたけれども、8月の5日には配水池のほうに空になったという確認はしております。その前に危険ですので、

飲まないでくださいというお知らせをさせていただいております。

○議長（三田敏秋君） 木村貞雄君。

○17番（木村貞雄君） その配水池に水あったわけですがけれども、私らも、圧力はないのですけれども、水出たのです。その配水池の水を止めることもできなかったということですか。

○議長（三田敏秋君） 上下水道課長。

○上下水道課長（稲垣秀和君） 止めることは可能だったのですけれども、飲まないで、まずは使っていただけるものは使っていたきたいなというところもあったので、まずは流させていただいております。

○議長（三田敏秋君） 1番、上村正朗君。

○1番（上村正朗君） ありがとうございます。今般の豪雨災害の対応で市長以下、市の職員の皆さん方日夜奮闘されていることに心から敬意を表するものでございます。

私新型コロナウイルス感染症の関係で1点だけ質問をさせていただきたいと思います。先日、市民の方から1本の電話がありまして、村上市内で店舗を営む方で、村上祭を契機といいますか、村上祭の時期と合わせて市内でも感染症が非常に拡大をしていて、店舗も非常にお客さんの入りがなくて非常に苦慮しているという中で、その方のおっしゃるのは村上の七夕まつり、それ予定どおりやるのだろうか、また村上祭の後のような状況になると、今でさえ大変なところが非常にまた経営的にも生活的にも大変になってしまうと、非常に不安だという電話がございましたので、報道を見ると、実行委員会とか各町内会いろんな対策をして、万が一にも感染拡大につながるようなことがない七夕まつりになるのだろうかと思うのですけれども、当然市民の方から言わせればそういう不安持つのも分かりますので、その辺の今の状況と今の実行委員会の体制で大丈夫なのかということで、ご回答をいただければなと思います。

○議長（三田敏秋君） 市長。

○市長（高橋邦芳君） 本市におきましても、今回の感染拡大並びに今回災害状況でありますので、幾つかの事業については延期もしくは中止というような措置を取らせていただいております。議員ご質問の七夕まつりの件でありますけれども、先ほども少し申し上げましたが、村上大祭露店市場、これの運営状態どうだったのかということ、事前に十分感染対策は講じたつもりではあるわけでありまして、やっぱりそのタイミングで、データ、少なからず村上大祭に起因する感染の広がりもあったというご報告いただいているものですから、これはその状況について徹底的に調査をしよう。今後いろいろな祭事予定されているわけでありまして、そここのところに今回の感染につながった部分について、それをクリアすると感染は広がらないのだろうということで、こういったエビデンスをしっかりと取るという目的で調査をいたしております。そんなところを含めて七夕祭実行委員会の皆様方に情報を提供していきたいというふうに思っています。私も聞いただけの部分で現地、今練習されているようでありますけれども、そこを、この状態ですから、拝見をさせていた

だいていないのですけれども、非常に感染対策を徹底されているようなお話でありました。また、村上大祭でも事前の練習、また当日、この運営の中で感染が確認されていないご町内もあったわけでありまして。そういったやり方をすればできるという。ですから、これは両側面があると思います。現在、本市におきましては行動制限をかけておらないわけでありまして、その中で感染対策にはお気をつけください。なかなか難しい状況ではありますけれども、また最大限感染を広げない対策、ご自身の健康が一番大切であるわけでありまして、そこを徹底してこちらからもメッセージとして発信をしながらできれば、実行委員会のほうがそういうご判断をされているわけでありまして、そこを十分連携をさせていただいて対応していく、これが今取り得る状況かなというふうに思っております。状況が変われば、またそのことについては改めて検討することになると思いますけれども、現状はそういったところであります。

○議長（三田敏秋君） 上村正朗君。

○1番（上村正朗君） ご答弁ありがとうございます。私も若い頃七夕まつり非常に大好きでしたし、楽しみにしている市民の方もいらっしゃるんですが、逆に心配されている方もいらっしゃいますので、ぜひ村上祭の後どうだったのか、そういう検証も含めて、安全・安心な七夕まつりになるように、今市長のご答弁どおりしっかりご指導お願いしたいと思います。

以上です。ありがとうございます。

○議長（三田敏秋君） ほかにご質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三田敏秋君） これで質疑を終わり、諸般の報告を終わります。

日程第4 議第79号 令和4年度村上市一般会計補正予算（第5号）

○議長（三田敏秋君） 日程第4、議第79号 令和4年度村上市一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 高橋邦芳君登壇〕

○市長（高橋邦芳君） ただいま上程いただきました議第79号につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

議第79号は、令和4年度村上市一般会計補正予算（第5号）についてであります。歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億2,830万円を追加し、予算の規模を350億7,790万円にしようとするものであります。

補正の主な内容といたしましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び物価高騰の影響に対する生活支援経費や感染対策経費を計上したほか、6月下旬から7月中旬の大雨による災害復旧

経費を追加するものであります。

歳入におきましては、第13款分担金及び負担金では農業施設分担金で20万9,000円を、第15款国庫支出金では新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で7,630万6,000円を、第16款県支出金では緊急生活支援事業補助金で2,500万円を、第20款繰越金では前年度繰越金2,678万5,000円をそれぞれ追加をいたしました。

歳出におきましては、第3款民生費では住民税均等割世帯への生活応援給付金などで9,540万円を、第4款衛生費でインフルエンザ予防接種助成に係る経費で830万円を、第6款農林水産業費では大雨による林道の修繕で200万円を、第7款商工費では緊急経済対策支援金で1,100万円を、第11款災害復旧費では大雨による市道、林道等に係る災害復旧工事費で1,160万円をそれぞれ追加しようとするものであります。

よろしくご審議の上、原案どおりご決定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（三田敏秋君） これから議第79号の補足説明を受けるため、暫時休憩とし、直ちに協議会に切り替えます。

午前10時33分 休 憩

午前10時38分 開 議

○議長（三田敏秋君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

これから質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三田敏秋君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三田敏秋君） 討論なしと認めます。

これから議第79号をボタン式投票により採決をいたします。投票を開始してください。

〔ボタン式投票〕

○議長（三田敏秋君） 投票を締め切ります。

賛成全員です。

よって、議第79号は原案のとおり可決されました。

○議長（三田敏秋君） 以上で本日の日程は全て終了いたしましたので、会議を閉じ、令和4年第3回臨時会を閉会といたします。

皆様には大変ご苦労さまでございました。

午前10時39分 閉 会